

WILLARD

もの凄い事が起ります！
あなたは信じられますか？



- ブルース・デービソン
- アーネスト・ボーグナイン
- ソンドラ・ロック
- エルザ・ランチェスター
- マイケル・ダンテ
- デラックスカラー

* この映画は1人で見てはいけません



ウイラード

総指揮チャールズ・A・プラット／製作モート・ブリスキン／監督ダニエル・マン／音楽アレックス・ノース

監督 大庭ダニエル・マン / 音楽 アレックス・ノース / 原作 全米のベストセラー
ブルース・デービソン / ソンドラ・ロック / アーネスト・ボーグナイン / エルザ・ランチスター

WILLARD

アメリカ映画 / 1971年度作品 ■ 松竹映配・配給 CRDI 提供



この映画は
見ないで下さい
ド デラックスカラー

72年正月映画の話題を独占するつも面白い作品が日本に上陸しました。この驚きと興奮を確めるまで……。あなた自身の眼で、この驚きと興奮を確かめます。アメリカはじめ、欧米の観客を興奮の渦に叩き込んだ傑作「ウイラード」。今、このストーリーのすべてを、あえてペールに包みます。あなたの異色性ばつぐん、想像を絶する物語展開の面白さ。

はじめ、欧米の観客を興奮の渦に叩き込んだ傑作「ウイラード」。今、このストーリーのすべてを、あえてペールに包みます。あなたの異色性ばつぐん、想像を絶する物語展開の面白さ。

はじめ、欧米の観客を興奮の渦に叩き込んだ傑作「ウイラード」。今、このストーリーのすべてを、あえてペールに包みます。あなたの異色性ばつぐん、想像を絶する物語展開の面白さ。

解説

説

全世界が湧きに湧いた超大作！ この面白さを楽しんだファンから 熱気と興奮の一報が届きました！

ジョージア州立大学に留学中の久保芳利さん(22才・学生)は、次に便りを寄せてくださいました。
——先日、こちらで大評判の「ウイラード」を見て来ました。もの凄い迫力で全篇ワクワク・ゾクゾクの連続。これほどのスリル、ワントン大作です。こんな事が本当にあります。しかも数百匹のねずみが人間を襲い人間の上位につつてますから。主演は「去年の夏」、「いちご白書」でメキキキを発した若手ナントバーンのブルース・デービソン、「愛すれど心さびしく」の新星ソンドラ・ロックはじめマーティ・「ウイルド・パンチ」などの名優アーネスト・ボーグナイン、「タリーの朝」のエルザ・ランチスター、好漢マイケル・ダンカンなどのベテランが脇をがっちりかためています。

撮影は「ソルジャー・ブルー」の名手ロバート・B・ハウザーが担当。原作は全米で驚異的なベスト・セラーとなって本屋さんがうまいあつて仕入れたという問題作。

この映画の面白さを十分堪能した。

こんなことがあるのでしょうか？信じられないもの凄い事がおきます。
映画でなければ描けないアイデアと面白さがあなたをショックにつつみます！

都市名	劇場名	DAY	興収\$
NEW YORK	ペントハウス劇場	24	401,921
CHICAGO	RKO劇場	19	243,757
PHILADELPHIA	ウッズ劇場	20	118,936
DETROIT	ダッヂフェス劇場	25	116,096
ST. LOUIS	リュイスステイ劇場	12	107,804
ATLANTA	ロキシーシー劇場	32	102,251
WASHINGTON	エンバシー劇場	21	98,756
BALTIMORE	メイフェア劇場	26	91,368
DENVER	フェデラル劇場	17	57,759

作品別週間興行収入ベスト7 (8月中旬現在)

ウイラード	拡大(29館)	3週目	\$ 251,867
(5日間)			
ショーン・コネリー	・	1週目	\$ 150,000
盗聴作戦	〃(26館)	2週目	\$ 125,000
コール・ガール	〃(17館)	1週目	\$ 110,000
世界の果ての灯	〃(24館)	2週目	\$ 103,000
ピノキオ	〃(19館)	4週目	\$ 50,000
ある愛の詩	〃(10館)		
ウイリー・ウォンカと チョコレート工場	〃(12館)	3週目	\$ 50,000

——ハリウッド・リポーター誌より——

このヒット記録が面白さを証明！

ウイラードが全世界で公開されるや、各國で爆発的な大ヒットを記録。アメリカ各地では、ニューヨーク、シカゴ、フィラデルフィア、アトロトイ、セントルイス、ワシントンなどで驚異的なロングランで、アトランタ、マイами、デンバーなどの上映館では、それぞれの劇場で、一日一回の上映を記録。ロンドンからの報告では、最初の封切館

カーリントン劇場で、作品の劇場記録を樹立。各紙の評論はすべて絶賛しており、アトランタ、マイアミ、デンバーなどの上映館では、それぞれの劇場で、一日一回の上映を記録。ロンドンからCIRCO本社に入った報告

では、カナダ全域において「ウイラード」は驚異的な興行成績を上げたとしている。

「この映画は、身も震えるほど、ゾクゾクする迫力をもったスリラーである監督のダニエル・マンは大変な作品をつくってしまった。」
「ニューヨーク・デイリー・ニュース」は、「観客はきっとゾクリとする恐怖で目をおおい、思わずすくんでしまうだろう。」
「ギューニ・マガジン」は、「身体がゾクゾクし、震えながらさせる。この映画を絶対に一人で見に行つてはいけない。」
「キング・フィーチャー・シンジケート」は、「この映画は、ヒッチコックの『鳥』以上の迫力がある。万人必見の映画である。」

ウイラードが全世界で公開されるや、各國で爆発的な大ヒットを記録。アメリカ各地では、ニューヨーク、シカゴ、フィラデルフィア、アトロトイ、セントルイス、ワシントンなどで驚異的なロングランで、アトランタ、マイiami、デンバーなどの上映館では、それぞれの劇場で、一日一回の上映を記録。ロンドンからの報告では、最初の封切館カーリントン劇場で、作品の劇場記録を樹立。各紙の評論はすべて絶賛しており、アトランタ、マイアミ、デンバーなどの上映館では、それぞれの劇場で、一日一回の上映を記録。ロンドンからCIRCO本社に入った報告では、カナダ全域において「ウイラード」は驚異的な興行成績を上げたとしている。

カルガリーでは最初の一週で、劇場興行記録一六、四九七ドル、ハリファックスの一週はキャビトル劇場で七、三九〇ドル、サンクビル・ドライブ・インで八、一六ドル、ロンドン・オンタリオ・センチュリーライアード劇場では七、四九一ドル、

カルガリー劇場では二三、一九四ドルを記録したと報告されました。

全米ジャーナリズムが騒然

「この映画は、身も震えるほど、ゾクゾクする迫力をもったスリラーである監督のダニエル・マンは大変な作品をつくってしまった。」
「ニューヨーク・デイリー・ニュース」は、「観客はきっとゾクリとする恐怖で目をおおい、思わずすくんでしまうだろう。」
「ギューニ・マガジン」は、「身体がゾクゾクし、震えながらさせる。この映画を絶対に一人で見に行つてはいけない。」
「キング・フィーチャー・シンジケート」は、「この映画は、ヒッチコックの『鳥』以上の迫力がある。万人必見の映画である。」